

3月の地場産物

次のヒントから、3月の給食に登場する地場産物を見つけてみてね。

① その野菜の一部分をアップにした写真です。



② 長さ45メートルもあるビニールハウスの中で、すくすくと育っています。



この中に、なんと2万本も植えられています！

③ これは、種まきに使う機械です。



機械をコロコロと押して、種をまきます。
(2万粒の種でも、30分以内でまくことができ、とっても便利♪)

ベルトのくぼみに、種がひと粒ずつ入り、くるっと回って土の上に落ちていく仕組みです。

④ 植えられているのは「弁天丸」という品種で、病気に強いです。



生産者 角田 考志さん

営農指導員 砂原 宏樹さん

もうわかったかな？
答えはめくってみてね！

こた とう 答え：ほうれん草

みどりちょうきた やさいづく
美土里町北で、野菜作りをされている
かくた こ ころ かつ
角田さん。子どもの頃から、おうちの方が
つく こめ やさい た そだ
作られたお米や野菜を食べて育ったことも
あり、それをう受け継ぐ かつかたち やさいづく
形で、野菜作りを
はじ
始められました。おお
大きなビニールハウスの中では、なか がつ たね
11月に種ま



きをしたほうれん草が、もりもりとげんき そだ た ごろ むか
元気に育ち、食べ頃を迎えて



は
果てしなくつづく、
ほうれん草のなが〜い列

いました。ほうれん草は、さむ じき
寒い時期だけでなく、はる なつ そだ
春から夏にかけても育てられますが、
あつ じき くさ の いきお はや
暑い時期は草が伸びる勢いも早いで、
くさと さぎょう くろう
草取り作業にもひと苦労なのだそうです。

「おひたし」のように、ほうれん草の味を

シンプルに楽しむことができる食べ方

が、かくた しま
角田さんのおすすめです。今の

じき
時期のほうれん草は、やわらかくて甘み

つよ
も強く、そのおいしさはかくべつ
格別ですよ。



かぶ しゅうかく
ひと株ずつ収穫します。

わたし つく やさい た
私が作った野菜を食べて、
「野菜っておいしいな。自分も
じぶん
同じように野菜を育ててみた
おな やさい そだ
いな。」という思いをもつ子
おち こ
どもたちがいてくれると、とても
うれしいです。

